

ウコンの花咲く

株式会社榎戸材木店

会長 榎戸正人

ウコンと言えば肝臓に良い健康的な植物として漢方薬などにも広く使われています。ウコンの成分が入ったドリンク剤も多く売られ、お酒を飲む前に、飲んだ後に1本と宣伝されてけっこう売れているようです。

私はお酒は飲まないからウコンも口にしたことはないという方がいたら、それは大間違い。おそらく、日本人でウコンを口にしたことのない人はいないのではないかと思います。なぜかと言うと、カレーの代表的なスパイスであるターメリックとウコンは同じものだからですが、それを知らない人がほとんどではないでしょうか。

インドやその周辺の猛暑の地域では、滋養強壮に効果のあるターメリックが珍重され、カレーは毎日のように食べられています。おそらく日本で使用されているターメリックもインドやその周辺諸国からの輸入品でしょう。

しかし、日本国内で栽培されていないわけではありません。千葉県富津市周辺にはウコンを栽培する農家があると聞いたことがあります。もちろん、価格は輸入品より高いでしょうから、カレーに使われるのではなく薬品用だと思います。漢方薬としてはインドからの輸入材料と言うよりも、国産材料使用と言う方が消費者に安心感を与えられます。

もう20年近く前だと記憶していますが、友人からウコンの根を3つほど貰いました。形はショウガにそっくりで、へえ、これがウコンかと庭の片隅に植えたのが失敗のもと。滋養強壮に効果があると言うだけあって、その生命力、繁殖力は半端ではなく、みるみる広がってしまいました。

畑を侵食した侵略者は耕した時に除去するようにしていますが、それでもロシアのように侵略してくる……野菜の栽培に支障のない場所はそのまま放置していますが、6月頃になるととても美しい花を咲かせます。最初はピンク色。やがて下の方から黄色い花びらが出て来ると言う不思議な花で、咲いている時期も長く、中には8月初めまで咲き続けるものもあります。

これが見られるだけでもウコンは畑の隅に残しておかなくてはと思うのですが、あえて肥料をやっても育てる気にはなりません。水も肥料もやらなくても、たくましく成長していきます。ウコンの花を見たことのない人が大半だと思いますので、写真を掲載します。

